

2008年9月中間期 決算説明会

2008年11月21日



イメージ情報開発株式会社

大証ヘラクレス：証券コード 3803

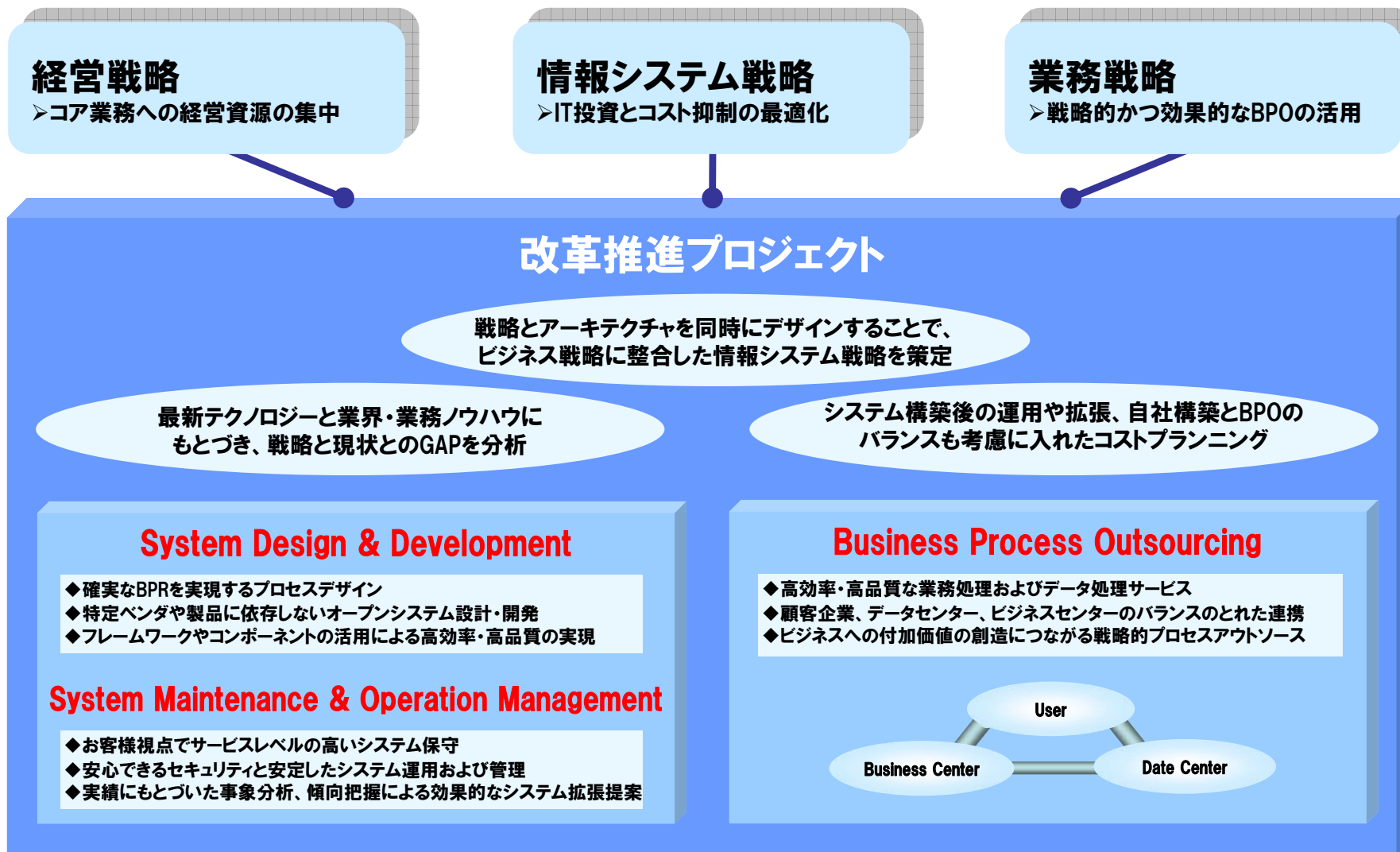
I 会社概要

II 2008年9月中間期の業績

III 2009年3月期の見通し

【設 立】	1975年（昭和50年）10月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	4億6,705万円
【売 上 高】	11億1,534万円（2007年度実績）
【事 業 内 容】	情報システムの企画・開発、保守・管理運営
【従 業 員】	75名（平成20年9月現在）
【本社所在地】	東京都港区芝大門2-10-12
【事 業 所】	名古屋営業所：名古屋市中区錦3-1-30
【沿 革】	昭和50年10月 会社設立 昭和51年4月 コンピュータ&イメージデータの複合処理事業を開始 昭和55年12月 本社事務所を東京都港区新橋に移転 昭和59年4月 システムインテグレーション事業に進出 平成16年4月 セキュリティサービス販売を開始 平成17年9月 インターネットデータセンター開設 平成18年4月 大阪証券取引所ヘラクレスへ株式上場 平成19年5月 本社事務所を東京都港区芝大門に移転

■ 当社は、IT戦略支援からシステム構築、運用、業務代行、ASPサービスまで、先端テクノロジーを駆使した総合サービスを提供しております。



I 会社概要

II 2008年9月中間期の業績

III 2009年3月期の見通し

■ 業績推移

- ◎ 売上高 648百万円（前年同期比33.9%増）
各サービスが堅調に推移
- ◎ 経常利益 23百万円（前年同期比21百万円増）
売上増とコスト抑制による利益増

■ 事業方針と進捗状況

- ◎ クレジット分野、物流分野での営業強化
⇒ クレジット分野を拡大。物流分野はオプティカルリライト事業と共に見直し
- ◎ ストック型ビジネス(BPO、運用、サービス)の拡大
⇒ 取引商工会議所数を40に拡大(BPO、サービス)
⇒ データセンターを中心に新規顧客の拡大(運用)
⇒ 新規サービスの開発に着手
- ◎ オプティカルリライト事業の立ち上げ
⇒ 技術課題に伴い、計画の見直しを実施。コストを抑制した長期計画へ

■ 経営インフラの更なる強化を実施

- ◎ 内部統制、コンプライアンス
- ◎ 情報セキュリティ(プライバシーマーク JIS Q 15001:2006の更新)

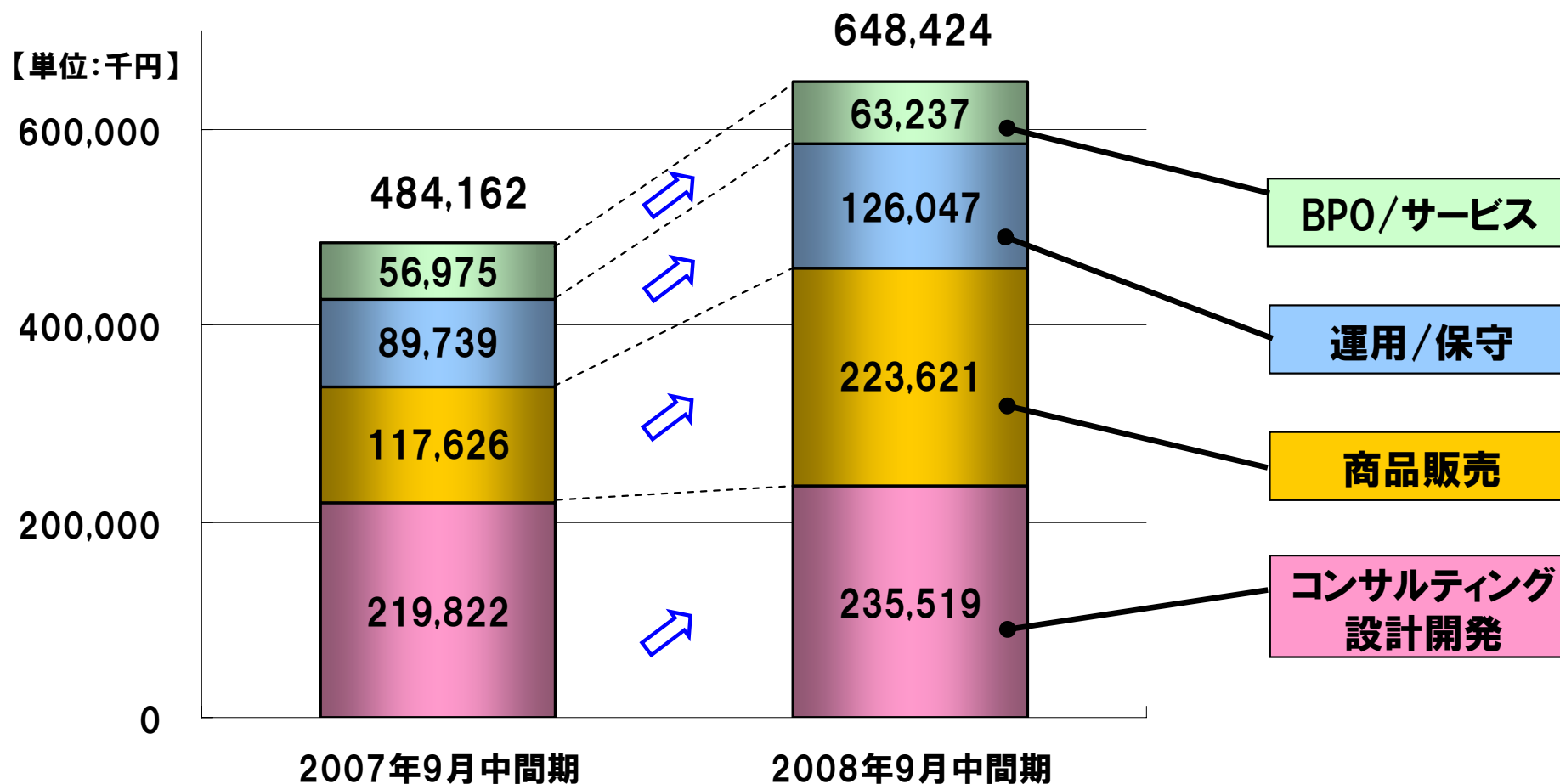
■ 前年同期比で、売上33%増、経常利益21百万円増

【単位：千円】

	'07/9中間期	'08/9中間期		前年同期比	
	実績	期初計画	実績	増減	増減率 (%)
売上高	484,162	640,000	648,424	164,262	33.9
売上総利益	160,182	—	176,706	16,524	10.3
販管費	160,138	—	155,492	▲4,646	▲2.9
営業利益	43	20,000	21,214	21,171	—
経常利益	1,756	21,000	23,748	21,992	1252.4
純利益	37,761	21,000	23,790	▲13,971	▲37.0

- ✓ 各サービスの受注とシステム商品の販売が堅調に推移
- ✓ 売上増と販管費の抑制による利益向上
- ✓ 純利益の減少（前年同期には本社移転による特別利益あり）

サービス別売上構成



- BPO/サービス : 決済関連サービスが安定的に推移。新規顧客獲得による増加
- 運用/保守 : データセンター運用を中心に増加
- 商品販売 : セキュリティ、医療、コールセンターの各システム販売が伸長
- コンサル/構築 : クレジット会社向けシステムを中心に堅調に推移

【単位：千円】

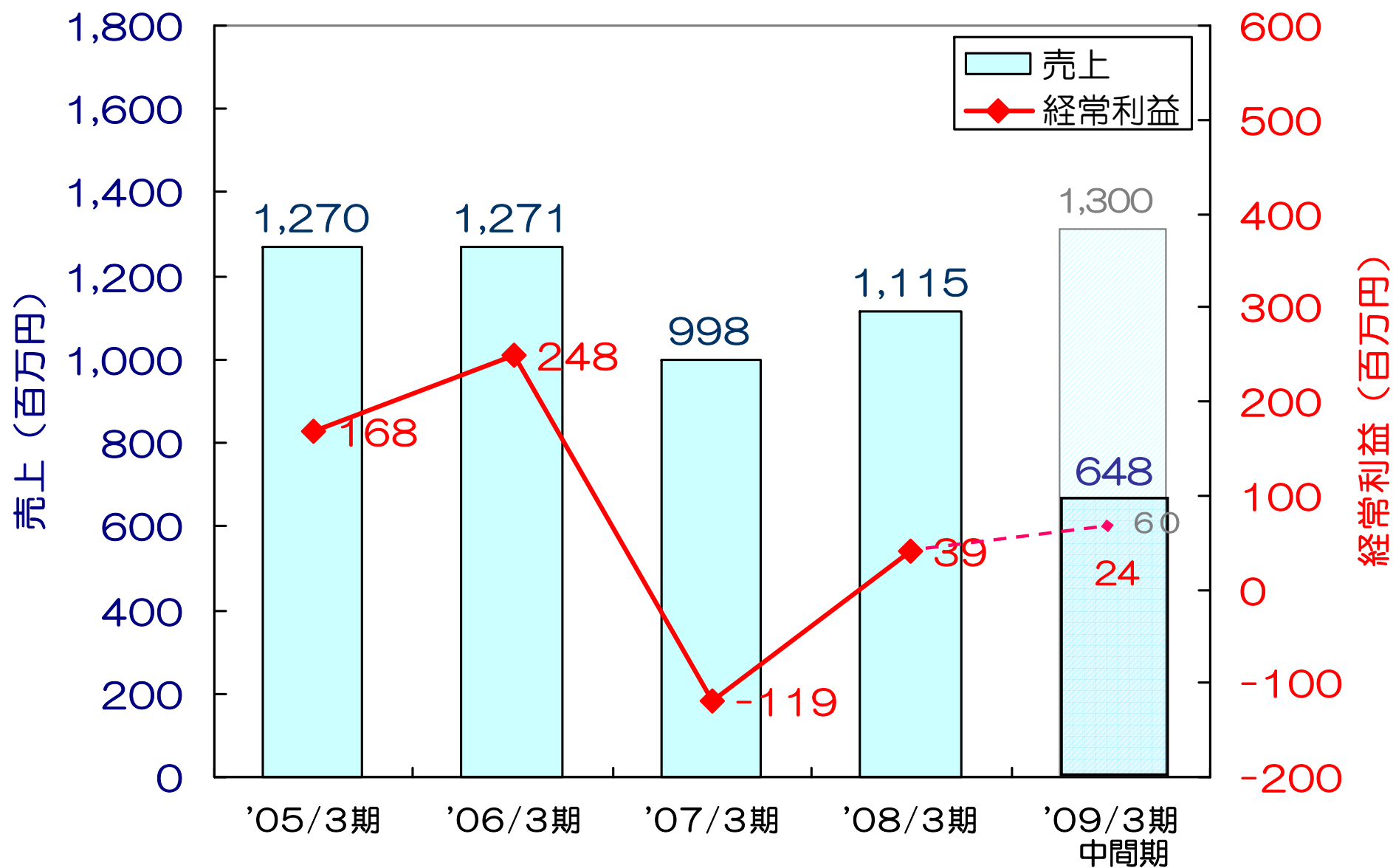
	'08/3.31	'08/9.30	増減	増減率 (%)
資産合計	1,505,307	1,471,114	▲34,193	▲2.3
流動資産	1,302,905	1,295,511	▲7,394	▲0.6
固定資産	202,402	175,602	▲26,800	▲13.2
負債合計	399,707	370,738	▲28,969	▲7.2
流動負債	302,813	270,009	▲32,804	▲10.8
固定負債	96,894	100,729	3,835	4.0
純資産合計	1,105,600	1,100,375	▲5,225	▲0.5
負債純資産合計	1,505,307	1,471,114	▲34,193	▲2.3

- ✓ 流動資産：現金・預金増 6百万、仕掛品・商品減 13百万
- ✓ 固定資産：投資有価証券減 3百万、保険積立金減 22百万
- ✓ 負債：買掛金減 30百万、未払金・未払法人税減 10百万、
前受金増 9百万
- ✓ 純資産：その他有価証券評価差額金減 3百万

【単位：千円】

	‘07/9中間期	‘08/9中間期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	126,824	14,656	▲112,168
投資活動によるキャッシュフロー	▲46,436	15,792	62,228
財務活動によるキャッシュフロー	▲51,765	▲24,497	27,268
現金及び現金同等物の増加額	28,622	5,951	▲22,671
現金及び現金同等物の期末残高	478,105	473,292	▲4,813

- ✓ 営業活動CF：税引前純利益 24百万 棚卸資産減少 14百万
仕入債務減少 31百万
※前期は移転保証金受取 56百万あり
- ✓ 投資活動CF：有形・無形固定資産取得 6百万 保険積立金解約収入22百万
- ✓ 財務活動CF：配当金支払 24百万
※前期は配当金支払 26百万と自己株取得による支出 26百万あり



I 会社概要

II 2008年9月中間期の業績

III 2009年3月期の見通し

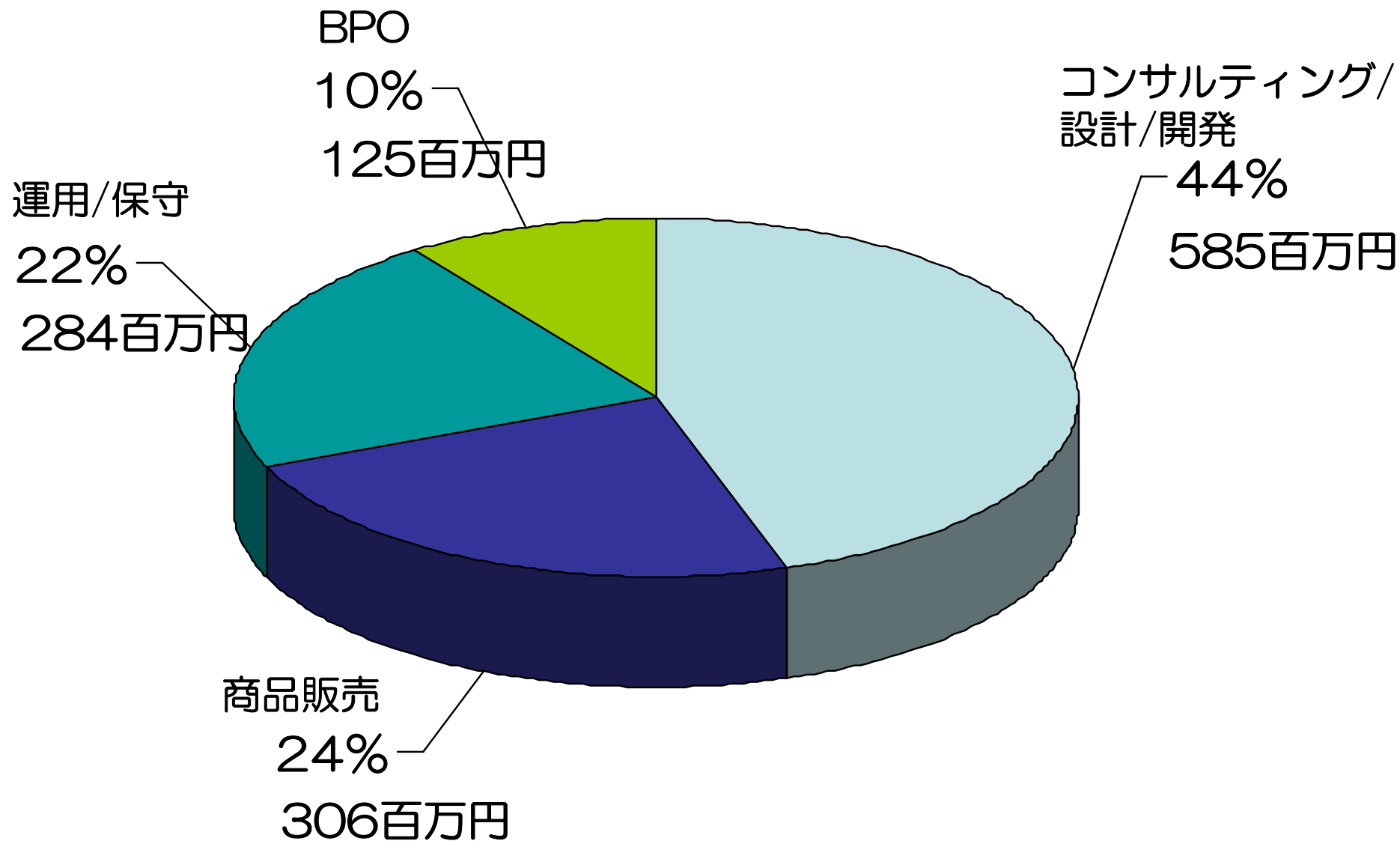
■ コンサルティング/設計開発分野の確実な成長と、ストック型ビジネスの拡大

【単位：百万円】

	‘08/3期 (実績)	‘09/3期 (計画)		
		上期実績	通期計画	前期比%
売上高	1,115	648	1,300	116.6%
営業利益	34	21	56	160.3%
経常利益	39	24	60	152.3%
当期純利益	56	24	30	52.9%

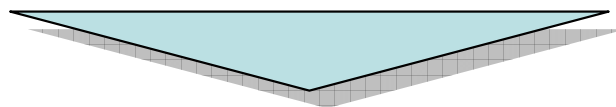
- IT支援サービス（コンサルティング/設計開発）の確実な成長
 - ⇒ クレジット等の分野を中心に拡大、収益の確保。技術力、支援力の強化
- スtock型ビジネス（運用・BPO・サービス）の拡大
 - ⇒ 商工会議所シェアのさらなる拡大、新規サービスの開発
 - ⇒ データセンタを中心とした運用サービスの拡大

（上期実績）携帯電話サービス会社の入会から月次決済までの総合受託
 医療系基幹システムの構築とデータセンターでの運営受託
 カード会社の加盟店Webサイトパトロールシステム開発と業務受託



■ オプティカルリライト事業立ち上げの長期化に伴い、中期計画を見直し

旧計画：2009年度に売上20億、経常利益3億円を達成
オプティカルリライト事業を中心とした新規事業戦略



**年20%の増収、年30%の増益を目標とする
IT支援、BPO、サービス分野の拡大戦略**

本日は、ありがとうございました。

<お問い合わせ先>

担当窓口： イメージ情報開発株式会社 IR担当

TEL : 03 - 5733 - 6014

FAX : 03 - 5733 - 6038

メール : ir@image-inf.co.jp

URL : <http://www.image-inf.co.jp>

本資料には、将来にわたる見通しに関する記述が含まれております。これらは現時点での予測であり、実際の業績は、今後の経済動向やその他の社会・政治情勢など様々なリスクや不確定要素により、見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。